令和３年度　第2回　雇用支援ネットワーク部会　就労アセスメント委員会

令和3年5月27日(木)

13:30～14:30

飯山合同庁舎　30１号会議室

参加者（所属・敬称略）

田村委員長、涌田委員、小嶋委員、小林文委員、小林千委員、佐々木委員、池田委員、引原委員、平澤陽委員、今井委員、松井副部会長、平澤部会長、事務局宮﨑、湯本、久保田、森山

１　はじめに（別紙資料）

資料確認　委員構成名票、アセスメントシート改訂版確認　等

２　協議事項

〇飯山養護　春の実習について　別紙資料

春の実習におけるアセスメント対象者とこれまでの進捗について共有

〇受委託の手続き進捗　市町村

要項を定めるなどの準備を進めている（山ノ内町）

アセスメント実施事業所と直接連絡を取って進めていく（中野市）

要項は現段階で制定していない。契約日について該当事業所と相談していく（飯山市）
要項の制定はこれから。契約先事業所の確認をしたい。（野沢温泉村）

具体的な実施につては、アセスメント視点の統一を実施者間ではかってもらいたい。

〇実習観察及びアセスメント票　改訂について　事務局（別紙資料）

アセスメント目的の確認

アセスメント票の改訂について

・昨年の実施をふまえ、報告シートを取りやめ観察シートを報告兼用とする

・観察シート内の項目を整理し、別に面接シートを新たにつける

意見

・協議しながらアセスメントを進めたい　→模擬練習したい

・強みにつながるポイントは幅広く観察することで見えてくると思うので、評価（アセスメント）する期間についても検証は必要と感じる

・対象者自身の「自己評価」もあってもいいと思う

・報告会での伝え方と関連して、具体的なエピソードを交えて頂くと本人がイメージしやすいと思い。仕事の場面に限らず困りに対する解決や取り組みについて工夫やポイントも欲しい。秋の実習に向けて、日々の作業学習でも。

・報告の偏りが無いように、やり方や検証が必要

・観察、面接シートについては一旦事務局で集約

・報告者は報告前にすり合わせ等を関係者間で実施する方が望ましい

・長野養護朝日教室へ通う生徒さん　マッシュルームにて実習予定だが何時アセすメントをとるか

・ふっくら工房でのアセスメントを見学行きたい

２　その他

・

次回　令和３年８月２４日13時３０分より　飯山合庁300号会議室